

視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名


保実 治

下記のとおり、視察が終了したので報告します。



	会派代表者		経理責任者	
視察議員	保実 治			
期 間	平成 / 年 / 月 / 日 (土) ~ 平成 / 年 / 月 / 日 (日)			
視 察 先	庄原市民病院(西城所) のパソコンディスカッション			
視 察 用 務	①「元気な今から始めよう!」「サヨナラ」の準備 ② 地域医療を支えるために(パソコンディスカッション)			
視察先対応者	中山岡地域の諸課題解決セミナー実行委員会			
概要及び所見	<ul style="list-style-type: none"> ○1日の病院視察のあと「あおい町、名田診療所、中村伸一」所長による、自宅で犬往生～「えんご人生やった」と言うために～の講演会に出席 ○在宅医療のあり方について勉強をした。 ○患者も医療者も「あたがい橋」の心を持った相互信頼のもとに、支えあうことが大切ではないでしょうか! ○在宅医療の充実にとって、地域の絆を支えあいは重要な要素のひとつだと考えます。 			

視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 山村 恵美子 

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者 	経理責任者 
研修議員	山村 恵美子	
期 間	令和1年11月9日（土）～令和1年11月10日（日）	
研 修 先	庄原グランドホテル・庄原西城市民病院・道後山高原荘	
研修用務	第5回中山間地域の諸課題解決セミナー	
研修先対応者	中山間地域の諸課題解決セミナー実行委員会	

<p>概要及び所見</p>	<p>1日目 講演会「元気なうちから始めよう！“サヨナラ”の準備」 講師：中村 新一氏（福井県おおい町名田庄診療所 所長） 概要 保健・医療・福祉の連携により、住民が望む最期の迎え方に寄り添った地域包括ケアシステムの構築の取組み。 所見 多くの人が住み慣れた我が家で最期を迎えたいと希望する。医療機関が少ない中山間地域においても、その意思を尊重して、保健・医療・福祉機関、地域の人たちの連携により、体制を維持し、在宅医療・看護を実現している。3者連携の充実のため、総合施設をオープン。歯科のある診療所と、国保高齢者保健福祉支援センターに役場保健福祉課と社会福祉協議会を設置、高齢者居室も備える。 庄原市立西城市民病院視察 説明：郷力 和明氏（庄原市立西城市民病院長） 概要 24時間365日途切れない医療提供体制 所見 西城市民病院を核とした医療・介護・保健・福祉が一体となり地域包括ケアを実施。 診療科目：内科・外科・整形外科・婦人科・脳神経外科・精神科・ 歯科・放射線科・リハビリテーション科 病床数：一般病床54床（内地域包括ケア病床10床）・介護療養型老人 保健施設50床 一般病床看護配置基準10対1 介護事業所：通所リハビリテーション、デイサービス、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、老人介護支援センター 意見交換会：地域包括ケアシステム構築について</p>
	<p>2日目 基調報告「地域医療を支えるために」 平井 敦子氏（中国新聞 文化部デスク） 所見 医療機関が少ない当該地域において、住民を支える医療をいかに確保するか、大きな課題がある。 医療・介護・福祉の連携は必至である。同時に地域住民の支え合いが最期まで地域で暮らしていけるシステムづくりの核となる。 パネルディスカッション「地域医療を支えるために」</p>